

## 平成30年度 社会福祉法人伯耆町社会福祉協議会事業計画 ~~(案)~~

### 重点目標

#### 地域福祉関係

- ① 住み慣れた地域で支えあい安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を目指し、「我が事・丸ごと」の地域づくりの我が事の部分に焦点を当て、地域に合った支え合い・見守り体制づくりを地域の方々とともに進めます。
- ② 次世代を担う児童・生徒の福祉教育を推進するとともに、災害時のボランティア活動に対応できる体制づくりを進めます。
- ③ 地域に根ざした事業推進をするため、行政を始めとした関係機関・団体との連携強化を図ります。

#### 介護サービス関係

- ① 利用者の立場に立った質の高いサービスを提供していくという原点に立ち返り、職員同士が話し合い、協力しながら業務を遂行するよう努めます。
- ② 関係法令を遵守し、安全で良質なサービス提供に努めます。
- ③ 介護保険制度改定の年度を迎え、厳しい状況が続く中でも、利用者ひとりひとりが豊かで快適な生活が出来ることを目指して「感謝の心」「謙虚な心」「共感する心」でサポートいたします。

第3期地域福祉活動計画の策定にあたり、町との連携を図るうえで伯耆町地域福祉計画を踏まえて策定を進めていくこととし、平成30年度での策定へと変更いたしました。29年度が第2期地域福祉活動計画の最終年度となっており、2月に事業の実施状況の評価をしており、それも踏まえて進めていきます。

年度途中からではありましたが、鳥取県社協から委託を受けて取り組んでいます「あったかハートおたがいさま事業」も2年目となり、地域での見守りなど地域支えあい体制の一層の強化を図るため、情報交換の場を確保するなど住民の主体的な活動を支援していきます。

平成29年度4月から町より受託運営している小規模保育事業は、年度途中に入所される園児も多く、0歳から3歳になるまでの成長著しい活動的な園児の安全な保育に一層取り組んでいきます。

また、同じく昨年4月から取り組んでいます健康増進事業では、会員数も増えており、町民の健康増進・健康寿命の延伸を図り、住民の生活を支援していきます。

これからも地域のみなさんの声を真摯に受け止め、利用者に寄り添いながら相談に応じて支援していくことに努めます。

平成30年度事業説明資料

区分	事業区分		新規	継続	事業内容・実施方法	実施回数等	事業効果
	事業名						
地	愛の輪運動事業						
	福祉ネットワークづくり		○	福祉委員研修会の開催、愛の輪推進会議の開催	3	小地域ネットワークの構築・連携強化とキーパーソンの養成	
	福祉委員活動助成		○	集落での福祉委員活動に対する助成を行なう	79	福祉委員活動の推進、定着	
	いきいきふれあいサロン		○	各集落公民館で開催	85	高齢者の閉じこもり防止と安否確認。地域で新たな出会いや生きがいがいつくり。近年では、子供の参加も増えている。	
域	日常生活用具貸与事業			緊急通報用装置、車椅子の貸出		随時	緊急時に迅速な対応ができる。独居・虚弱老人・障がい者世帯、又別居の親族に対して安心感を持っていただく
	さわやか福祉事業						
福	高	高齢者いきがい対策事業	○	独居高齢者の集い(実りの会)	6回	独居高齢者の閉じこもり予防、仲間づくりとして町内外へ研修、講習を計画。平成28～29年度にかけ入所等による退会者が増加しているが、少しずつ新規会員も増えている	
			○	友愛訪問(75歳以上の独居高齢者訪問)	通年	独居高齢者が増加する中で、訪問により困りごとなどを聞き、必要に応じて関係機関や自治会と協力して支援を行っていく。	
			○	緊急カード、キーホルダーとキーフックの配布	通年	外出時緊急対策として連絡先の記載があるカードを発行。緊急カード保持キーホルダーとキーホルダーのフックを配布。外部から見ても、緊急カード保持が分かり易くなっている	
	祉	福祉地域座談会	○	平成30年度から3年間新たなサイクルで座談会を行う。今回は、「我が事・丸ごと」の地域づくちの我が事の部分に焦点を当て、その集落の実情に応じた支え合い、見守りの体制づくりについて話し合う場とする。その中で実施可能な集落については支え合いマップの作成を提案する。	30	「我が事・丸ごと」の地域づくりの我が事の部分にあたる、他人事を我が事として捉える意識を高めるきっかけとし、自分の住む集落でどのような支え合い、見守りの体制が必要なのか考える一助とする。	
			○	平成30年度に策定	随時	第2期地域福祉活動計画の評価をふまえ内容の見直しを行い、平成30年度上半期中に第3期地域福祉活動計画を策定し今後の地域福祉活動の指標とする	
	業	地域福祉活動計画	○	生活に困窮し、食料に困った方を対象に、食料(購入費用)援助を行う。	随時	食べるものがないという命に関わる相談があった場合、緊急的に食料援助を行うことで、命をつなげることができる。	
			○	フードパートナー事業。生活に困窮し、食料に困った方を対象に、地域住民に食料品(主に米)を提供してもらう。	随時	食べるものがないという方を支援することができるとともに、地域住民に生活困窮の問題が身近にもあるのだと共有してもらうことができる。	
業	配食サービス事業	○	75歳以上の独居高齢者や高齢者世帯、身体に何らかの障害がある方に、週二回昼食をお届けし、栄養摂取と安否確認を行う。	2/週	独居高齢者等へ栄養摂取と安否確認を兼ねて週二回(火・木)実施。調理・配達は、ボランティアのご協力により行う。利用者増加に向け、広報誌や友愛訪問にてPRを災害時の体制、平常時の見守り体制等の普及を促進		
		○	地域住民が主体となって行う災害時の対応を円滑に進めるための平常時から行う、支え合いのまちづくりに対し助成を行う。(わが町支え愛マップ推進事業から事業名が変更)	10件			

地域	ボランティア推進事業				
	ふくしの集い	○	ボランティア活動の啓発、ボランティアセンターの運営を行う。それにあたり、イベントのふくしの集いでPRを行う	1	近年、多くの自然災害や社会問題が起こっている。これから状況に対して小地域福祉のあり方や、ボランティア活動の推進を図り、ふくしの集いにてPRを行う。
	配食サービス活動助成	○	配食サービスのボランティアの方へ活動助成を行う	210人	助成を行うことで、ボランティア活動を円滑に行うことができる
	ボランティア広報	○	ボランティアセンターの活動方針、活動内容について広報誌を発行する。	1	ボランティアセンターの活動方針、活動内容を広報誌に掲載することでボランティアセンターの存在とボランティア活動への興味を広く町民の皆さんに持っていただく一助とする。
福祉事業	福祉教育	○	町内小・中学生を対象に夏休みや総合的な学習の時間を利用して福祉関連体験学習を実施	通年	様々な福祉体験、多様な人との関わりのなかで将来の地域を担う子どもたちの福祉意識の醸成を図る。(車椅子体験・高齢者疑似体験・福祉について学ぶ・福祉センター見学・デイサービス交流会・配食サービス体験)
	共同募金配分金事業				
	おせち配布	○	年末に、ひとり暮らし高齢者等におせちを配布する	1回	心温まる正月をむかえていただくとともに、歳末募金の啓発
	広報誌発行	○	年5回発行し、情報提供・福祉啓発を行う	5回	啓発広報活動による情報提供、情報収集
	集落助成事業	○	集落での世代間交流事業等に助成を行う	4件	共同募金の啓発、地域福祉の促進
	はつらつ教室	○	軽度認知症及びその疑いのある者に対して4教室毎月2回の予防教室を実施する。12月から1教室増える予定。	104回	認知症予防、心身ともに元気で過ごしてもらおう生活習慣づくり
	福祉サービス利用援助事業	○	認知症高齢者等のうち判断能力が不十分な人が自立した日常生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助等を行う。	随時	利用者が自立した日常生活を送るために援助を行い、生活基盤の安定を図る。
	生活困窮者自立相談支援事業	○	生活困窮者の課題を聞き取りし、ニーズを把握する。それに基づいたプランを作成し、相談者と共に課題解決を図っていく。	随時	様々な要因が重なり合い生活に困窮している方に寄り添いながら支援することで、早期の課題解決を図り、自立して生活することができる。
	生計困難者に対する相談支援事業(えんぐるり事業)	○	深刻な生活課題の解決に向け、既存制度では対処できない事案に対して関係機関と協力して支援をする。必要に応じて、経済的支援を行うこともできる。鳥取県社会福祉協議会を基幹として、県内社会福祉法人と共同で行う。	随時	県内社会福祉法人と協同して生活に困った方に対して支援を行うことで、既存制度では対処できない課題を解決することができる。
	あったかハートおたがいさま事業(推進モデル事業)	○	小地域における見守りなど地域支え合い体制の一層の強化を図るため、支え合い基盤となる住民間の情報交換の場(支え合い会議)の確保等住民の主体的な地域福祉活動を支援する。	随時	制度だけでは解決できない問題や相談事について丁寧に聞き取りを行い、その地域の実情に応じた対応策を共に考え、活動を行うことによりその地域流の支え合いの形を構築する一助となる。
公益事業	小規模保育事業	○	町立小規模保育所こどもパルの管理運営業務 ・定員 19人 ・対象年齢 0～2歳	通年	低年齢児の保育ニーズに対応した、少人数できめ細かな保育を実施する。
収益事業	健康増進事業	○	岸本保健福祉センター指定管理業務の一環として、フィットネス&スタジオパルを運営	通年	町民の健康増進、健康寿命の延伸等を支援する。

(単位:千円)

事業名		あったかハートおたがいさま事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		県社協助成金収入	会費収入		
0	1,005	1,000	5		
(事業内容の説明)					
<p>本事業は鳥取県社会福祉協議会より3年間のモデル指定を受け、実施する。</p> <p>小地域における見守り体制の構築と一層の強化を図るため、支え合い活動の基盤となる住民の福祉意識の熟成と主体的な地域福祉活動に取り組む集落の支援を行い、安心して暮らしてつづけることのできるまちづくりを集落と共に行う活動である。この事業をすすめていくにあたり、モデル地区を依頼し活動を行う。</p> <p>平成29年度は、モデル地区として駅前区とこしが丘の2地区が取り組みをされ、平成30年度も活動を継続される。さらに平成30年度は2モデル地区を2つ増やす予定としている。</p> <p>◆必ず行うべき事業</p> <p>①「支え合い講習会」の開催支援                  ②「見守り・支え合い」の実践支援                  ③「地域見守り会議」の開催支援                  ④「見守り活動連絡会」の開催</p>					
(収支予算)					
【収入】					
	①県社協助成金収入		1,000,000 円		
	②会費収入		5,000 円		
	合計		1,005,000 円		
【支出】					
	①人件費支出		800,000 円		
	②事業費支出		85,000 円		
	③助成金支出		120,000 円		
	合計		1,005,000 円		

平成30年度 小規模保育事業 事業計画及び会計予算

(単位:千円)

事業名	小規模保育事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		町受託金収入	その他(副食収入)		
23,013	25,002	24,681	321		
(事業内容の説明)					
平成29年度に新規開設された伯耆町立小規模保育所こどもパルの管理運営業務を伯耆町社会福祉協議会が指定管理者として受託する。					
●施設等の概要					
① 名称 伯耆町立小規模保育所こどもパル					
② 形態 小規模保育事業(B型)					
③ 所在地 伯耆町大殿1081番地7					
④ 定員 19人					
⑤ 敷地面積 899.93㎡					
⑥ 構造等 木造平屋建					
⑦ 建築面積 274.10㎡					
⑧ 床面積 254.10㎡					
⑨ 付属施設 専用駐車場(712㎡)					
⑩ 職員体制 保育所長・保育士5人・調理員1人・パート職員5人 (保育所長、保育士2人は町派遣職員)					
(収支予算)					
【収入】					
①町受託金収入					
指定管理料 24,681,000 円					
②その他収入					
副食費 321,000 円					
合計 25,002,000 円					
【支出】					
①人件費支出 16,620,000 円(保育士3人、調理員1人、パート職員5人)					
②事業費支出 6,990,000 円					
③事務費支出 835,000 円					
④負担金支出 3,000 円					
⑤事業区分間繰入金支出 554,000 円(法人運営事業へ)					
合計 25,002,000 円					



(単位:千円)

事業名	在宅介護支援事業 (ケアマネージャー)														
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳													
		在宅介護支援 介護料収入	その他の事業収入 (受託収入)	その他の事業収入 (その他の事業収入)	その他 (前期末支払資金残高)										
26,847	21,558	18,496	1,290	130	1,642										
(事業内容の説明)															
<p>○介護保険事業                      ケアマネージャーは要介護者(要支援者)が居宅で介護サービスを適切に利用できるような                      様々な手続きを行なってサポートする。</p> <p>【事業概要】</p> <p>1、在宅介護支援サービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅サービス計画の作成</li> <li>・要介護認定の申請及び変更の代行</li> <li>・給付管理票の作成及び提出</li> <li>・情報提供、連絡、調整</li> </ul> <p>&lt;職員数&gt; 4.4人 (専任 4名、兼任 2名)</p> <p>&lt;目標数&gt; 給付管理業務月間実人員 要介護者 計 130人</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>要介護 1</th> <th>要介護 2</th> <th>要介護 3</th> <th>要介護 4</th> <th>要介護 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35人</td> <td>45人</td> <td>25人</td> <td>20人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table>						要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	35人	45人	25人	20人	5人
要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5											
35人	45人	25人	20人	5人											
<p>【収入】</p> <p>○介護給付費</p> <p>(月間) 要介護 1、2 1人 10,530円 × 80人 = 842,400円                      要介護 3、4、5 1人 13,680円 × 50人 = 684,000円                      介護報酬加算の算定(初回加算等) 15,000円</p> <p>(年間) 1,541,400円 × 12か月 = 18,496,800円①</p> <p>○受託事業</p> <p>1.要支援認定者・介護予防ケアマネジメントの受託</p> <p>&lt;目標数&gt; 給付管理業務月間実人数 要支援者 計34人</p> <p>&lt;事業費&gt;</p> <p>(月間) 1人 4,300円 × 25人 = 107,500円                      (年間) 107,500円 × 12か月 = 1,290,000円②</p> <p>2.認定調査</p> <p>&lt;目標数&gt; 月間4人</p> <p>&lt;事業費&gt;</p> <p>(月間) 1人 2,722円 × 4人 = 10,888円                      (年間) 10,888円 × 12か月 = 130,656円③</p> <p style="text-align: right;">合計①+②+③ 19,917,456円 (19,916千円)</p>															
<p>【支出】</p> <p>①人件費支出 19,791千円                      ②事業費支出 638千円                      ③事務費支出 533千円                      ④支払利息支出 26千円                      ⑤リース債務返済支出 570千円</p> <hr/> <p style="text-align: right;">合計 21,558千円                      (当期資金収支差額 -1,642千円)</p>															

平成30年度 介護サービス事業 事業計画及び会計予算

(単位:千円)

事業名		岸本通所介護事業							
前年度 当初予算額	本年度 予算額	財源内訳							
		居宅介護料収入		生活支援・総合事業収入		利用者等利用料収入			雑収入
		介護報酬 収入	介護負担 金収入	事業費収 入	事業負担金 収入	食費収入	事業利用 者食費	いきいきデ イサービス 収入	
70,617	65,676	51,196	6,361	2,889	319	3,752	454	675	30

・介護保険通所介護事業、日常生活支援事業総合事業を行う。

【事業概要】要介護・要支援の認定を受けた利用者及び事業対象者に、適切な介護を提供し、自立支援を助け、家族支援を行い、その在宅生活が継続出来るようにする。

<対象者> 介護認定申請の結果、要介護及び要支援の認定を受けた方。

<自己負担介護給付額の自己負担割合に応じた額を負担。また、昼食等にかかる費用として550円徴収。

※介護給付額は介護度及びサービス提供時間・内容により異なる。

※平成27年度より、中重度者ケア体制加算を実施。

【平成30年度 利用者数の年間目標:上段は平成29年実数、( )は実利用者数】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
平成29年度	1,884(15.3)	1,234(8.9)	2,444(12.2)	890(5.0)	544(1.9)	6,996(43.3)
平成30年度	1,846(14.9)	1,209(8.7)	2,395(11.9)	872(4.9)	533(1.8)	6,855(42.2)
	事業対象	要支援1	要支援2	計		合計
平成29年度	52(1.0)	157(3.1)	658(6.6)	867(10.6)		7,863(53.9)
平成30年度	50(0.9)	153(3.0)	644(6.4)	847(10.3)		7,702(52.5)

※ 平成30年度は29年度の数字のおよそ98%を目標数字にしています。

【収入】	①介護報酬・事業費収入	54,085 千円(介護51,196千円+総合事業2,889千円)
	②介護・事業負担金収入	6,680 千円(介護6,361千円+総合事業319千円)
	③介護・事業利用者食費収入	4,206 千円(介護3,752千円+総合事業454千円)
	④いきいきデイサービス収入	675 千円(食費含む)
	⑤雑収入	30 千円
	計	65,676 千円

【支出】	①人件費支出	53,370 千円 (正職 6名、任用 5名、非常勤 12名)
	②事業費支出	10,545 千円
	③事務費支出	741 千円
	④負担金支出	40 千円
	⑤支払利息支出	30 千円
	⑥リース債務返済支出	950 千円
	計	65,676 千円



平成30年度岸本通所介護事業所行事予定

実施月	行事名	行事予定	ボランティア参加者	
4月	上旬	屋外活動	昼食後、桜の名所に春の桜見物に出かける。(レク時間・6日間)	
	中旬	クッキングレク	ティータイムのお菓子「さくらもち」を作る。(レク時間・2日間)	
	下旬	花・野菜の種まき	デイサービス花壇に花や野菜の種をまく。(夏や秋に収穫した野菜は昼食の食材として試食する)	
5月	上旬	春のお茶会	ボランティアによる抹茶の接待 (レク時間・1日間)	抹茶接待のボランティア(1日あたり3人)
	中旬	屋外活動	昼食後、花回廊などに季節の花見に出かける。(レク時間・6日間)	利用者介助ボランティア(1日あたり5人)
	下旬	避難訓練	利用者を対象に火災を想定した避難訓練の実施。(レク時間・1日間)	
6月	上旬	笹まき作り	利用者が4班に分かれ1人2個ずつ笹まきを作る(レク時間・2日間)	
	下旬	健康講話	利用者を対象に「夏の健康管理」について講話。(レク時間・3日間)	仲村医師又は看護師
7月	上旬	七夕交流会	中学校職場体験の学生と七夕祭を催し、交流を図る。	中学生職場体験
	時期未定	ボランティア体験	夏休みを利用しての小、中、高の介護実習体験。	学生ボランティア
	下旬	お好みメニュー	昼食に数品の中からお好みのメニューを選んで召し上がっていただく。(昼食・3日間)	
8月	上旬	夏祭り	夏祭りの雰囲気味わってもらう為、盆踊り、屋台等を実施(レク時間・2日間)	学生ボランティア
9月	上旬	ふくしの集い作品展展示	手作業で作った個人作品や共同作品を展示、紹介	
	中旬	敬老会	敬老を慶び、昼食に「長寿お祝い御膳」、レク時間に演芸の披露(レク時間3日間)	演芸会出演ボランティア
10月	上旬	屋外活動	昼食後、紅葉見物(レク時間・6日間)	
	中旬	口腔ケア	利用者を対象に「口の中の衛生」について講話と口腔ケア指導(レク時間・1日間)	歯科衛生士(米子保健所)
11月	上旬	クッキングレク	「たこ焼き」「お好み焼き」などのアツアツのおやつを作り、みんなで試食する。(レク時間・2日間)	
	中旬	秋のお茶会	ボランティアによる抹茶の接待 (レク時間・1日間)	抹茶接待のボランティア(1日あたり3人)
	下旬	防災・消防訓練	利用者、職員を対象に災害を想定した避難訓練等の実施(レク時間・1日間)	
12月	上旬	東みづほ幼稚園交流会	東みづほ幼稚園児と交流を図る(レク時間1日間)	東みづほ幼稚園児
	上旬	こしき保育所交流会	こしき保育所児童と交流を図る(レク時間1日間)	こしき保育所児童
	中旬	クリスマス会	1年の締めくくりとして、「クリスマス御膳」の昼食、午後は演芸会を開催(レク時間3日間)	演芸会出演ボランティア
1月	上旬	新年会	利用者が1年間笑顔で過ごせることを祈り、新年会を開催(レク時間2日間)	
	下旬	お好みメニュー	昼食に数品の中からお好みのメニューを選んで召し上がっていただく。(昼食・3日間)	
2月	上旬	豆まき	豆まきを行って節分を楽しむ。(レク時間・2日間)	
	中旬	クッキングレク	ティータイムのお菓子、バレンタインデーにちなんで手作りケーキ作り。(レク時間・2日間)	
3月	上旬	ひな祭り	ひな祭りにちなんで作品作り。(レク時間)	
個別レク		午前レクを主に、手作業や計算など、脳の活性化を目指す。また、毎月、押し花、歌唱指導、隔月で日赤ボランティアも訪問され、交流を図る。		
午後レク		集団ゲームを中心に、交流と身体機能低下の予防を図る。また、不定期でハーモニカ演奏、ギターライブなどのボランティアが訪問され、交流を図る。		
運動・体操		午前レクの後、午後レクの前に、体操、運動を行い、身体機能低下の予防を図る。		
口腔ケア・体操		食前に口腔体操、食後に口腔ケアを行い、口腔機能の維持向上を目指す。		

事業名	溝口通所介護事業								
前年度	本年度	財源内訳							
		居宅介護料収入		生活支援・総合事業収入		利用者等利用料収入			雑収入
当初予算額	予算額	介護報酬収入	介護負担金収入(公費含む)	事業費収入	事業負担金収入(公費含む)	食費収入	事業利用者食費	いきいきデイサービス収入	
54,965	53,720	41,200	4,789	3,500	361	3,300	550	0	20

・介護保険通所介護事業、生活支援・総合事業を行う。

【事業概要】 要介護及び要支援(総合事業)の認定を受けた利用者に、適切な介護を提供し自立支援を助け家族支援を行い、その在宅生活が継続出来るようにする。

<対象者> 介護認定申請の結果、要介護及び要支援(総合事業)の認定を受けた方。

<自己負担> 介護給付額の自己負担割合に応じた額を負担。また、昼食等にかかる費用として550円徴収。

※介護給付額は介護度及びサービス提供時間・内容により異なる。

※平成29年度に引き続き、サービス提供強化加算Ⅰ(ロ)と認知症加算を実施。

【平成30年度 利用者数の年間目標:上段は平成29年度見込、( )は実利用者数平均】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
平成29年度	1,728(10.5)	2,232(13.9)	1,512(9.3)	504(3.6)	200(1.5)	6,180(38.8)
平成30年度	1,700(10.0)	2,150(13.5)	1,500(9.0)	600(5.0)	180(1.1)	6,130(38.6)
	要支援1	要支援2	計	介護・支援合計		
平成29年度	48(1.1)	720(9.2)	768(10.3)	6,768(49.4)		
平成30年度	100(2.5)	1,000(13.0)	1,100(15.5)	7,230(54.1)		

【収入】	①介護報酬・事業費収入	44,700 千円(介護41,200千円+総合事業3,500千円)
	②介護・事業負担金収入	5,150 千円(介護4,789千円+総合事業361千円公費含む)
	③介護・事業利用者食費収入	3,850 千円(介護3,300千円+総合事業550千円)
	④雑収入	20 千円
	計	53,720 千円

【支出】	①人件費支出	45,024 千円 (正職5名、任用4名、非常勤13名)
	②事業費支出	7,992 千円
	③事務費支出	516 千円
	④負担金支出	40 千円
	⑤支払利息支出	7 千円
	⑥リース債務返済支出	141 千円
	計	53,720 千円

平成30年度 溝口通所介護事業所(行事)予定

実施日		行事名	行事内容	開催方法
4月	上旬	お花見(開花や天気による)	伯耆町内近場の桜を車内から見学する。	6日間開催。
	中旬	☆春一番を食べる会	午後レクで、鉄板プレートで利用者に桜もち作りをしてもらう。	6日間開催。
5月	上旬	端午の節句	こいのぼり作り等をして作品展示を行う。	6日間開催。
	19日前後	創立記念(5月19日)	デイサービス開所25周年。昼食を特別メニューにする等、お祝いをする。	6日間開催。
6月	上~中旬	春の屋外活動	屋外へ散策に出かけ、散歩やお茶や買い物を楽しむ。	7日間開催。
	下旬	☆ホットケーキ作り	午後の食べ物作りのレク。鉄板プレートで利用者にホットケーキ作りをもらう。	6日間開催。
7月	上旬	七夕まつり	昼食は七夕特別メニュー。午後レクで利用者職員芸や短冊の披露をする。	6日間開催。
8月	下旬	☆鉄板パーティー	昼食に鉄板プレートを使い、目の前でアツアツの料理を選んで食べる。	6日間開催。
9月	下旬	☆お好み焼きパーティー	午後レクで、鉄板プレートで利用者にお好み焼き作りをもらう。	6日間開催。
10月	中~下旬	秋の屋外活動	屋外へ散策に出かけ、散歩やお茶や買い物を楽しむ。	7日間開催。
11月	下旬	☆お楽しみレストラン	昼食がセレクトメニューで、利用者が5~6品の中から好きな定食を選んで食べる。	6日間開催。
12月	中旬	クリスマス会	特別メニューやケーキやプレゼント配布。午後は2階ホールでクリスマス大演芸会を開催。	6日間開催。
1月	上旬	新年会	職員や利用者が参加して、歌や芸などを披露する。ボランティアも願います。	6日間開催。
2月	上旬	節分行事	節分にちなんで昼食の提供、鬼退治等のゲームをする。	6日間開催。
	中旬	だんだんまつり見学	午後レクの時間に、だんだんまつり[文化センター]見学に行く。	1日間開催。
	下旬	たたらまつり見学	午後レクの時間に、たたらまつり[二部公民館]見学に行く。	1日間開催。
3月	上旬	ひな祭り	ひな人形飾りを作って展示し、ちなんだゲームを行う。	5日間開催。
	上旬	お茶会	利用者やボランティアの方にお茶をたてていただく等して、春のお茶会を楽しむ。	6日間開催。
	21日(祝)	彼岸市	午後レクの時間に、街中で開催される彼岸市の散策に出かける。	1日間開催。
	21日頃	溝口公民館まつり	午後レクの時間に溝口公民館まつり見学に行く。利用者の作品も展示する。	1~2日間開催。
年間	小学校等との交流会	地域福祉の事業とも協力して、小学校児童等との交流会を行う。	適時	
常設展示	利用者作品展	利用者の作品の発表の場をつくり、センター来所の町民の方々にも作品を見ていただく。		
毎日午前	手作業、自主運動、マッサージ	午前のレクは作品作りやボランティア交流や自主運動、マッサージ等行う。		
毎日午後	訓練室レクリエーション	午後のレクは体操や集団ゲームで楽しく体を動かし、身体機能低下を予防する。		
毎日昼食前後	口腔体操・口腔ケア	食前に口腔体操、食後に口腔ケアを行うことで口腔機能の維持向上を目指す。		

事業名	溝口訪問介護事業							
前年度	本年度	財源内訳						
		居宅介護料収入		生活支援・総合事業収入		その他の事業収入		受託金収入
予算額	予算額	介護報酬収入	介護負担金収入(公費含む)	事業費収入	事業負担金収入(公費含む)	補助金事業収入	にこにこヘルプ収入	
		23,971	24,924	16,226	1,962	3,643	416	2,400

・介護保険訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業を行う。

【事業概要】要介護及び要支援の認定を受けた利用者や、非該当の方に、適切な介護や生活援助を提供し、可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るように支援していく。また、単独生活支援事業を実施する。さらに町の見守り事業を受託する。

<対象者> 介護認定申請の結果、要介護及び要支援の認定を受けた方、非該当で支援が必要な方。

<自己負担> 介護保険、介護予防・日常生活支援総合事業の利用の方は、介護給付額の自己負担割合に応じた額を負担することになります。単独生活支援事業の利用の方は実費になります。昨年度から町単独加算を充当する。

※介護給付額はサービス提供時間・内容により異なる。

【平成30年度 利用者数の年間目標:上段は平成29年実数見込】

	要介護		
	身体介護	生活援助	乗降介助
平成29年度	343	59	93
平成30年度	366	24	87

	総合事業					
	I	II	III	IV	V	VI
平成29年度	15	32	27	33	16	9
平成30年度	13	32	29	43	51	27

※平成30年度は、29年度数字の介護保険98%、介護予防・日常生活支援総合事業は98%を目標としています。

【収入】	①介護報酬・事業費収入	19,869 千円(介護16,226千円+総合事業3,643千円)
	②介護・事業負担金収入	2,378 千円(介護1,962千円+総合事業416千円 公費含む)
	③その他の事業収入	2,591 千円(補助金2,400千円、単独事業191千円)
	④受託金収入	86 千円
	計	24,924 千円

【支出】	①人件費支出	22,517 千円 (正職1名、任用3名、非常勤10名)
	②事業費支出	1,876 千円
	③事務費支出	247 千円
	④負担金支出	22 千円
	⑤支払利息支出	7 千円
	⑥固定資産取得支出	0 千円
	⑦リース債務返済支出	150 千円
計	24,819 千円 (当期資金収支差額 105千円)	

事業名		溝口障害者居宅介護事業																						
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳																						
		介護報酬収入	利用者負担金収入	受託事業収入	その他																			
5,717	4,844	4,516	0	328	0																			
<p>・障害福祉サービス事業を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <p>&lt;対象者&gt; 身体、精神、知的、児童の障害者及び障害児</p> <p>&lt;自己負担&gt; 世帯収入の高い方(現在はなし)</p> <p>【平成30年度 利用者数の年間目標:上段は平成29年実数見込】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">障害区分</th> </tr> <tr> <th>身体</th> <th>精神</th> <th>知的</th> <th>児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>60</td> <td>48</td> <td>12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>42</td> <td>49</td> <td>20</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成30年度は、29年度数字の98%を目標数字にしています。</p> <p>【収入】</p> <p>①介護報酬収入 4,516 千円</p> <p>②利用者負担金収入 0 千円(世帯収入の高い方)</p> <p>③受託事業収入 328 千円</p> <p style="text-align: right;">計 4,844 千円</p> <p>【支出】</p> <p>①人件費支出 4,299 千円 (非常勤4名)</p> <p>②事業費支出 512 千円</p> <p>③事務費支出 31 千円</p> <p>④負担金支出 2 千円</p> <p style="text-align: right;">計 4,844 千円 (当期資金収支差額 0千円)</p>							障害区分				身体	精神	知的	児童	平成29年度	60	48	12	0	平成30年度	42	49	20	0
	障害区分																							
	身体	精神	知的	児童																				
平成29年度	60	48	12	0																				
平成30年度	42	49	20	0																				

事業名		移送サービス事業																																				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳																																				
		利用料収入																																				
413	306	306																																				
<p>・移送サービス事業を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <p>&lt;対象者&gt; 要介護1以上の認定を受けた方、障害の方</p> <p>&lt;自己負担&gt; 輸送料金として 町内200円 町外は5km毎に200円</p> <p>【平成30年度 利用者数の年間目標:上段は平成29年実数見込】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="7">区分</th> </tr> <tr> <th>町内</th> <th>5km未満</th> <th>5~10km</th> <th>10~15km</th> <th>15~20km</th> <th>20~25km</th> <th>25~30km</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>95</td> <td>4</td> <td>19</td> <td>51</td> <td>36</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>74</td> <td>11</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>34</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成30年度は、29年度数字の98%を目標数字にしています。</p> <p>【収入】</p> <p>①利用料収入 306 千円</p> <p style="text-align: right;">計 306 千円</p> <p>【支出】</p> <p>①人件費支出 92 千円</p> <p>②事業費支出 204 千円</p> <p>③事務費支出 10 千円</p> <p style="text-align: right;">計 306 千円 (当期資金収支差額 0千円)</p>									区分							町内	5km未満	5~10km	10~15km	15~20km	20~25km	25~30km	平成29年度	95	4	19	51	36	2	1	平成30年度	74	11	26	24	34	4	0
	区分																																					
	町内	5km未満	5~10km	10~15km	15~20km	20~25km	25~30km																															
平成29年度	95	4	19	51	36	2	1																															
平成30年度	74	11	26	24	34	4	0																															